

EC売上UPの虎の巻

自社EC
ASPカートの設定ガイド

1. ASPカートとは？
2. ASPカートのメリット/デメリット
3. ASPカート選びのポイント
4. 料金と決済手数料
5. 決済方法
6. 設定/管理/外部連携機能
7. 各ASPカートの特徴

1. ASPカートとは？

ASPとは「Application Service Provider」の略で、インターネット上で共通のサービスを利用するものです。

以下が代表的なECサイト構築手法ですが、最も簡単に(短く)かつコストが掛からない形でECサイトを構築できます。

手法	特徴	おススメの人	費用合計	構築期間
ASPカート (MakeShop,Shopifyなど)	<ul style="list-style-type: none">● 最も初期費用や維持費用が安い方法● 機能も一通り揃っていて、サポート体制も充実	<ul style="list-style-type: none">● 低コストで導入したい/手軽に始めたい● EC年商：1億円未満	～数十万円	無料：30分～1日 有料：1～3ヶ月
オープンソース (EC-CUBE,Welcartなど)	<ul style="list-style-type: none">● 無料で公開されているサイト構築システム● 技術力さえあれば自由にカスタマイズ可能	<ul style="list-style-type: none">● コストを掛けずにカスタマイズしたい● EC年商：1億円～	数百万円～	1ヶ月～3ヶ月
ECパッケージ (ecbeing,ebisumartなど)	<ul style="list-style-type: none">● サイト運営に必要な機能が含まれるソフトウェアをもとに開発● 自由にカスタマイズ可能、他システムと連携可能	<ul style="list-style-type: none">● 他システムと連携して業務効率化したい● EC年商：1億円～	数百万円～	3ヶ月～半年 場合によっては1年
フルスクラッチ	<ul style="list-style-type: none">● ゼロベースで思い通りにサイト構築・開発● 開発費や時間はかなり掛かる	<ul style="list-style-type: none">● ゼロから自由に開発とカスタマイズをしたい● EC年商：数十億円～	数億円～	半年以上 1年以上かかることも

2. ASPカートの特長/デメリット

ECサイトを構築していく上でメリットになる部分も大きいですが、デメリットも当然あります。

両方を理解した上で、極力メリットが大きく、デメリットが小さくなるようにカートを選定していきましょう。

メリット

利便性	ECサイト運営に必要な機能が搭載されている 知識が無くても簡単に始められる
コスト	自分たちで開発/実装していくよりも安い 初期費用やランニングコストが無料の場合も
構築期間	すでに機能やシステムが用意されているので、 構築に必要な期間が短くなる
保守管理	システムの運用保守や機能の追加など、 すべてプロバイダー側で対応してくれる

デメリット

カスタマイズ	カスタマイズの範囲が狭く、 オリジナリティを出すのが難しい
機能	使える機能はカートに搭載されているもののみ ニーズに合わせて変えていくことができない
外部連携	連携可能なツールが限られていたり、 連携することで追加費用が発生する場合も
出店サポート	電話/チャットなどの有人対応は期待できない 都度確認しながら進めることは難しい

3. ASPカート選びのポイント

ASPカートには、様々な種類やプランがあります。カートによって要件が大きく違うこともあるので、以下のポイントを把握して、自社の要件に当てはまるASPカートを選びましょう。

項目	概要	注意点
料金体系	<ul style="list-style-type: none">● 初期費用や月額費用が掛からないものもあれば、月額1万円以上掛かるものもあり● 備えている機能などにより料金体系は異なる	<ul style="list-style-type: none">● 販売手数料や決済手数料が高いパターンも● 販売/決済まで含めての料金体系で見る
決済手段	<ul style="list-style-type: none">● クレジットカード/銀行振込/コンビニ決済などの決済手段● ユーザーが使いやすい決済手段を準備する	<ul style="list-style-type: none">● ASPカートによって使えない決済手段もある● 多く選びすぎても手数料や手間の問題あり
管理/サポート	<ul style="list-style-type: none">● 各種設定や、サポート体制や問い合わせ対応などの管理面● 実際に運営する際にどれだけの体制が整っているか	<ul style="list-style-type: none">● 管理に慣れていない場合は特に、デモ画面などで使いやすさをチェックしておく

4. 料金と決済手数料

代表的なASPカートの初期費用を含めた料金と決済手数料をまとめました。

固定費も変動費も大きく異なるため、店舗の売上目標値を踏まえ、最適なカートを選定しましょう。

※1：別途、決済代行会社との契約、決済手数料あり

ASPカート	プラン	初期費用	月額料金	その他手数料	決済手数料	最低契約期間
Shopify	ベーシック	無し	29米ドル～ (約4,000円～)	無し	3.25%～	1か月
MakeShop	プレミアムショップ	10,000円～	10,000円～	無し	3.19%～	1か月
BASE	スタンダードプラン	無し	無し	注文1件当たり 利用料 3%	3.6% + 40円	最終注文日から 60日以上
STORES	フリープラン	無し	無し	無し	5%～	1か月
メルカート	エントリープラン	190,000円～	50,000円～	無し	無し ※1	1年間
カラーミー ショップ	エコノミー	3,000円	834円～	無し	4%～	3か月
らくうる カート	ライトプラン	3,000円	300円～	注文1件当たり 手数料 1%	3.9%～	1年

5. 決済方法

ASPカートごとに、使用できる決済方法は異なるので、何が使えるのか必ず確認しましょう。

自分たちの商品のターゲットユーザーが何を使用することが多いのか？を把握しておきましょう。

ASPカート	クレジットカード	コンビニ払い	銀行振込	ネットバンキング	代金引換	後払いサービス	Pay-easy	PayPal	キャリア決済	ID決済
Shopify	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○
MakeShop	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
BASE	○	○	○	-	-	-	○	○	○	-
STORES	○	○	○	-	-	○	-	○	○	○
メルカート	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
カラーミーショップ	○	○	○	-	○	○	-	-	-	○
らくうるカート	○	○	○	-	○	○	-	-	-	○

6. 管理/サポート

各ASPカートで、サポート体制や内容もかなり異なります。

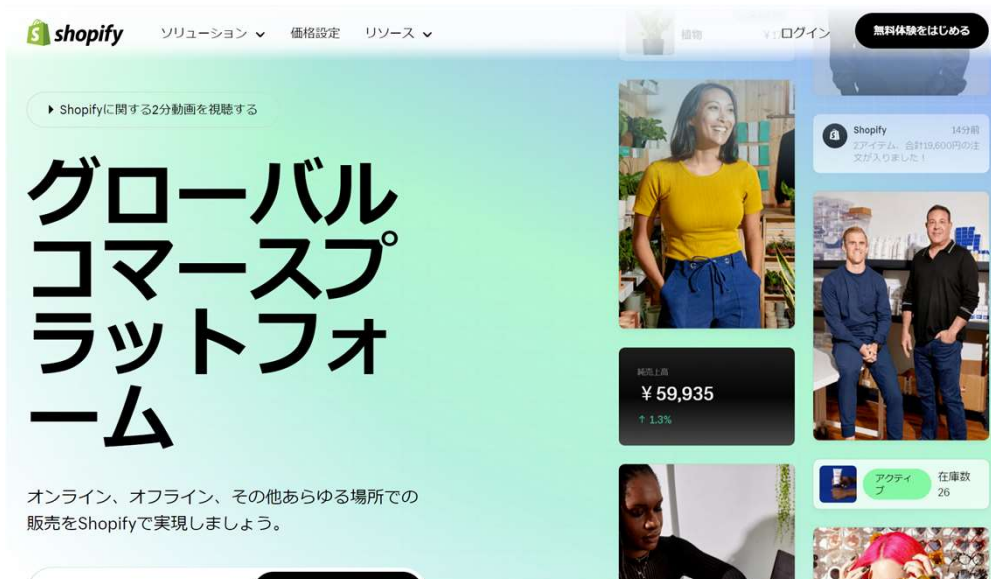
サポート体制や管理体制を確認し、自社が求めるサポートに合うものを選びましょう。

ASPカート	サポート体制		商品登録数
	主な連絡手段	特徴	
Shopify	メール/Twitter	ユーザーコミュニティで質問可能	無制限
MakeShop	電話/メール/掲示板	相談無料の「ECアドバイザー」 運営や集客の相談ができる	10,000件
BASE	メール/チャット	オウンドメディア「BASE U」で お役立ち情報を発信	1,000件/日
STORES	電話/メール	「STORESウェビナー」を開催 無料でノウハウや使い方を紹介	無制限
メルカート	電話/メール	立ち上げ/オープン後それぞれで 専門のサポートチームがサポート	無制限
カラーミー ショップ	電話/メール	オウンドメディアやYoutubeで ノウハウなどを発信	無制限
らくうる カート	電話/メール	配送連携や決済連携など、 ヤマトグループサービスでまとめて導入可能	10,000件

7. 各ASPカートの特徴（Shopify）

世界中で利用されているカナダ発のASPカートです。175カ国で数百万のビジネスに使用され、流通総額は2000億米ドルを超えています。越境ECに対応している点が大きな特徴です。

Shopify・トップページ



Shopifyの特徴

- 越境ECに対応しており、言語・通貨の種類も豊富に対応可能
- ネットショップの売上情報や在庫状況は自動集計
- 実店舗とのデータを連携させて一元管理可能

7. 各ASPカートの特徴（Makeshop）

株式会社GMOが運営しているショッピングカートサービスです。導入実績は2万店舗以上となっており、幅広い業種や企業規模の店舗で利用されています。

Makeshop・トップページ



Makeshopの特徴

- 業界No.1の機能の豊富さ（合計651の機能あり）
 - ランキングやSNS連携機能など
- 豊富なデザインテンプレート（170種類）
 - HTML編集ができれば自由なデザインカスタマイズが可能
- 長期割引プランや2店舗目以降初期費用0円などの割引サービスあり

7. 各ASPカートの特徴（BASE）

2023年5月時点で190万以上の導入実績があります。スタンダードプランは売上に対する手数料のみが発生し、初期費用・月額料金を無料で開設可能です。

BASE・トップページ



BASEの特徴

- 初期費用・月額料金無料で開設可能
- クレジットカード決済やコンビニ払い以外に7種類の決済機能あり
- 80種類以上の拡張機能あり
 - 「instagram販売」や「予約販売対応」など
- 無料オフィシャルテーマが16種類あり

7. 各ASPカートの特徴（STORES）

毎月約1万のショップがSTORESのASPカートを使ってECサイトを開設しています。無料版と有料版がありますが、提供される基本的な機能に大きな違いがないのが特徴です。

STORES・トップページ



STORESの特徴

- 48種類のデザインテンプレートが、追加料金なしで利用可能
- ECサイト運営で便利な機能が豊富（別途手数料が発生）
 - 売上金が翌日に振り込まれる「スピードキャッシュサービス」機能や、商品の保管・梱包・発送をまとめて依頼できる「倉庫サービス」機能など

7. 各ASPカートの特徴（メルカート）

国内のECサイト1,500件を支えてきたノウハウをもとにした「CRM機能一体型」のASPカートシステムとなっているのが特徴です。

メルカート・トップページ



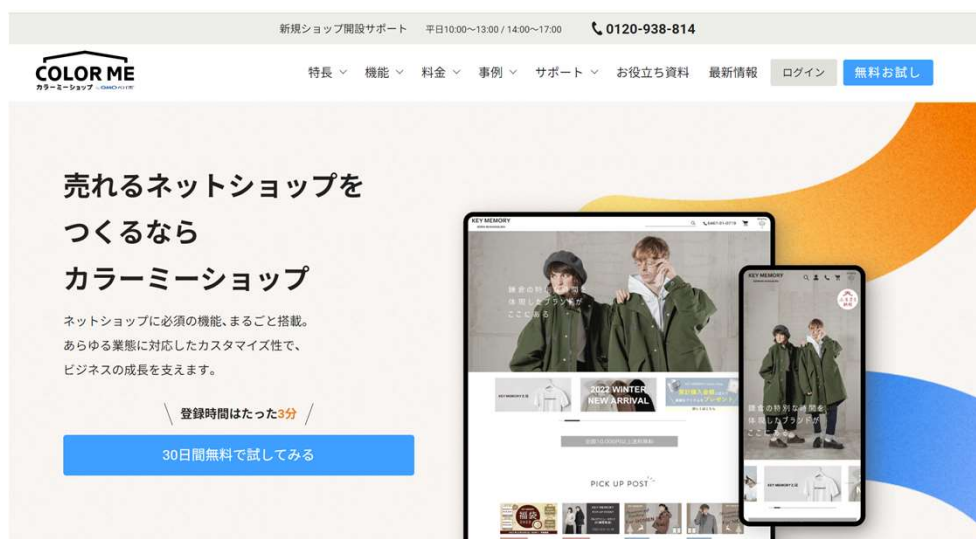
メルカートの特徴

- ECサイトの構築と運用に必要な機能を完備
 - クーポン、ポイント、レビューなどのプロモーション機能を標準完備
- 顧客の購買履歴や行動データの分析機能が充実
 - 手厚いCRM施策の実施が可能
- 専任のコンサルタントがEC事業をサポート
- システム更新が自動的に行われ、最新機能を常に提供

7. 各ASPカートの特徴（カラーミーショップ）

あらゆる業態に対応したカスタマイズ性が特徴で、ビジネスの成長を支える国内最大級のECショップ作成サービスです。

カラーミーショップ・トップページ



カラーミーショップの特徴

- 80種類以上の基本テンプレートあり
- HTML・CSSでのデザインカスタマイズも可能
- 海外販売、B2Bの卸販売、デジタルコンテンツの販売にも対応
- WEB接客、POSレジ連携などの機能もアプリストアから追加可能

7. 各ASPカートの特徴（らくうるカート）

宅配便サービスを行っているヤマトグループが提供するASPカートサービスです。ネットショップ運営に必要な商品管理・受注・配送・精算などのデータ管理を一つのIDで、一つの画面で管理可能なのが特徴です。

らくうるカート・トップページ



らくうるカートの特徴

- コンビニやヤマト直営店など、全国26,000箇所以上から商品の受取り場所を選択可能
- ヤマトグループサービスと連携したシステムを使用した商品管理データや受注データの管理が可能
- スマートフォンからも商品登録が可能

7. ASPカート比較のポイント

ASPカートには初期費用、月額費用が無料のものからオプションを充実させるために費用が発生するものまで多岐に渡ります。自社ECの目的や月商規模、商材などに合ったASPカートを選定する事が重要になります。

自社サイトを手軽に作成したい場合

- まずは手軽にECサイトを作成したい、月商規模がまだ少ない店舗の場合は初期費用がかからない無料ASPカートがおすすめです

【おすすめASPカート】

- ◆ BASE
- ◆ STORES

機能面を充実させたい場合

- 無料ASPカートでは機能に制限があるため、プロモーション施策や分析面などの機能を充実させたい場合は有料ASPカートがおすすめです

【おすすめASPカート】

- ◆ Shopify
- ◆ カラーミーショップ
- ◆ Makeshop
- ◆ メルカート
- ◆ らくうるカート

お問い合わせ

Proteinumのサービスにご興味をお持ちいただき、より詳しいサービスの内容や導入事例、利用開始までの進め方など、ご質問やご不明点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。



03-6419-7733

(対応時間 平日10:00～18:00)



info@proteinum.co.jp

サービス紹介

<https://proteinum.co.jp>

資料請求（ダウンロード）

https://proteinum.co.jp/document_zoho/

ご支援実績（導入事例）

<https://proteinum.co.jp/works/>